

*****ジャッジご紹介*****



Ms Ligita Zake
from Latvia

ボクサーは長年にわたり、常に私の最愛のものであり続けています。

私が初めて純血のボクサーを所有したのは12歳の時で、それ以来、彼らは私の人生の大部分を占めています。

長年私はボクサーのブリーディングを手がけており、1981年から1995年にかけてはラトビアボクサークラブの代表を務めました。

現在はクラブの理事会メンバーで、1984年から審査も始めています。そして、ラトビアシノロジー連合理事会員、1998年からは審査員委員会代表、FCI審査員・ショー委員会のラトビアシノロジー連合代表も務めてきました。

審査については、オーストラリア、オーストリア、ベラルーシ、ベルギー、ブルガリア、クロアチア、チェコ共和国、キプロス、デンマーク、エストニア、フィンランド、フランス、ドイツ、ハンガリー、アイルランド、イタリア、イスラエル、日本、リトアニア、オランダ、ノルウェー、ポーランド、ポルトガル、ロシア、モルドバ共和国、スロバキア、スロベニア、スペイン、スウェーデン、スイス、タイ、ウクライナでの審査経験があります。

更に光栄なことに2006年にポーランドのポズナン、2009年はスロバキアのブラチスラヴァで行われたワールドドッグショー、2007年クロアチアのザグレブ、2008年ハンガリーのブダペストで行われたユーロドッグショーで審査をさせていただきました。

2011年にはオランダのレーワールデンでのユーロドッグショー、2012年オーストリアのザルツブルグで開催予定のワールドドッグショーへも審査員として招かれています。